



譲り受けた中古車を前に被災地への思いを語る吉沢武彦さん(右端)＝京都府宇治市で15日

## 「阪神」の知恵、石巻に

# 仮設でカーシェア

東日本大震災の津波でマイカーを失った被災者に利用してもらおうと、阪神大震災の被災者らでつくる市民団体「日本カーシェアリング協会」(神戸市灘区)が宮城県石巻

市の仮設住宅に中古車を

い物などに不便が生じた経験から「カーシェアリング」を発案。協力企業を募り、これまでに中古車8台を譲り受けた。

被災者の負担はガソリン代など実費だけで、車

検代や保険費用など年間

ケートを実施した際には「子供が1時間かけて通学しているので、送迎を使いたい」「駅への送迎バスにしてはどうか」などの意見が寄せられた。

運用を開始したのは約100世帯が暮らす「万石浦公園」(同市流留)内の仮設住宅。住人の男性がリーダーとなり、希望者の登録を進めていく。

運び、「カーシェアリングサークル」をスタートさせた。仮設住宅は高台の不便な場所が多く、同市内の他の仮設にも拡大していく方針だ。

同協会は4月末に設立。阪神大震災で仮設住宅が郊外に建設され、買

## 神戸の市民団体

約25万円の経費は協会側が負担。主に1口1000円の寄付などで賄う予定で、「応援していることを忘れないで」との意味を込め、車内に寄付した人の名簿を入れてお

6760)。

【生野由佳、写真も】